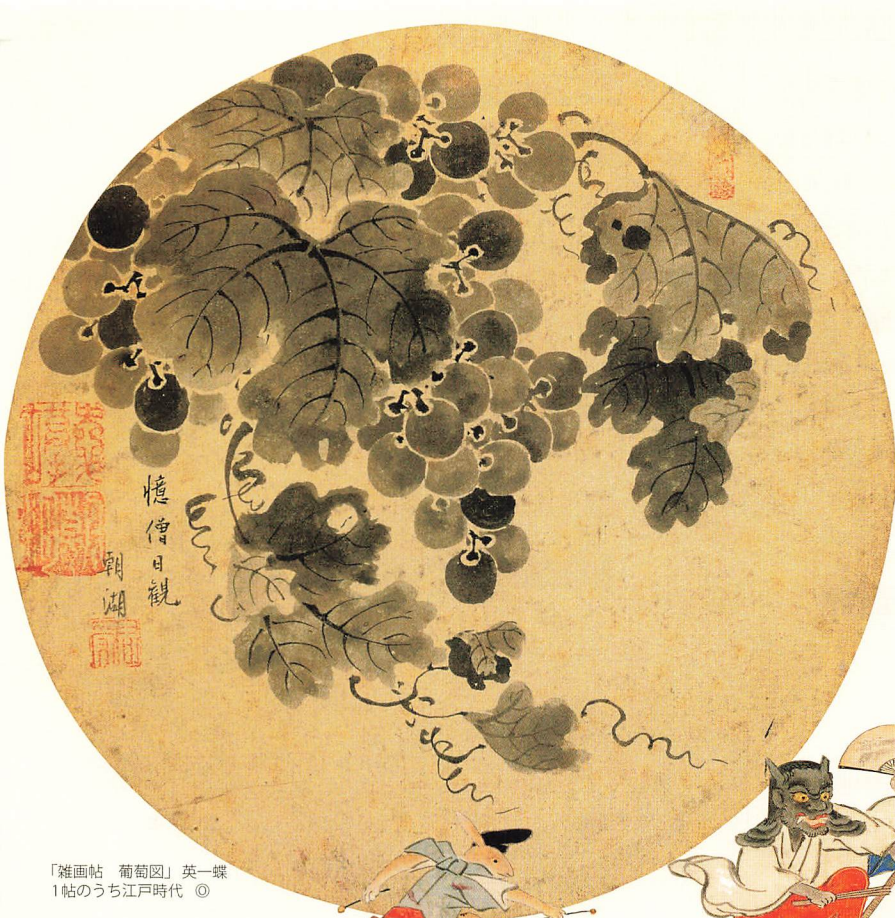




「雑画帖 葡萄図」英一蝶
1帖のうち江戸時代 ㊟



「百鬼夜行図絵巻」1巻より
江戸時代 ㊟

2008年8月1日(金)

～10月12日(日)

大倉集古館

主催：大倉集古館

特別協力：特種製紙(株)

紙で語る

Paper Materials



「隨身庭騎絵巻」1巻より
鎌倉時代 国宝 ㊟

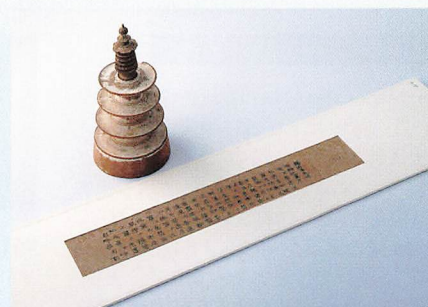
財団法人 大倉文化財団 大倉集古館
OKURA MUSEUM OF ART
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3
TEL03-3583-0781
(ホテルオークラ東京本館正面玄関前)
<http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/>



東京メトロ
日比谷線 神谷町駅より7分
銀座線 虎ノ門駅より10分
銀座線・南北線 溜池山王駅より8分
南北線 六本木一丁目駅より5分



「奈良絵本 忍びね物語」3冊 江戸時代 ㊟



「百萬塔陀羅尼經(附・百萬塔)」4巻 奈良時代 ㊟

㊟=大倉集古館蔵 ㊟=特種製紙株式会社蔵

紙は今から2000年近く前に中国で発明されて以来、文字を記し、
画を描くための支持体として、あるいは造形を容れづる材料として、
人々の限らない活動の記憶を留めてきました。仏典は外来の
宗教である仏教の教えを形あるものとして伝え、また印刷技術の
発展は膨大な量の知識を広範にすることを可能としました。その
ほか、華麗に装飾された絵巻や草紙、かるたなどの遊びの道具類
は日々を楽しませる娯楽の品として愛好されました。人々の生活
の中で最も身近かつ手軽な素材として親しまれてきた紙を媒介とし
て生み出された美術の諸相を、館藏品と共に特種製紙株式会社・
Pamより新たにご寄託頂いた作品を中心に展覧いたします。

主な展示作品 ※期間内に展示替を行います。詳細はお問い合わせ下さい。

「瑜伽師地論 卷第六十六」1帖 奈良時代・天平16年 石山寺旧蔵
「百萬塔陀羅尼經(附・百万塔)」4巻 奈良時代
「古経貼交屏風」6曲1双 奈良～鎌倉時代
「孔雀経音義 卷上・中・下」3帖 平安時代 重要美術品
「悉曇要集記並加文」2帖 平安時代・永治元年 高山寺旧蔵 重要美術品
「俊之集・宗丁集」伝藤原定家筆 平安時代 1帖 重要美術品
「石山切 貫之集・下」平安時代・天永3年 1幅
「華嚴五十要問答 初巻」1帖 宋刊 高山寺旧蔵 重要美術品
「書状」武田信玄筆 1幅 室町時代
「初期大津絵 青面金剛」1幅 江戸時代
「奈良絵本 忍びね物語」3冊 江戸時代
「製楮図鑑」岡野洞山筆 江戸時代 1巻
「源氏物語(附・富岡鉄斎画木函)」40帖 江戸時代
「絵入 源氏物語かるた」1組 江戸時代 以上、特種製紙株式会社蔵

「東大寺文書屏風」6曲1隻 奈良～鎌倉時代 重要文化財
「卷子本古今和歌集切」伝源俊賴筆 1幅 平安時代
「隨身庭騎絵巻」1巻 鎌倉時代 国宝 ※期間限定特別展示:9月9日(火)～21日(日)
「後柏原天皇宸翰和歌懷紙」後柏原天皇筆 1幅 室町時代 重要美術品
「扇面流図」6曲1双 江戸時代 重要美術品
「乗興舟」伊藤若冲筆 1巻 江戸時代
「遊女と禿」湊斎英泉筆 1幅 江戸時代
「平家納経 模本」田中親美筆 30巻のうち 大正時代 以上、大倉集古館蔵

主催:大倉集古館
特別協力:特種製紙(株)
協力:(株)ホテルオークラ東京・大成建設(株)
休館日:月曜日(8/11、18、25、9/15は開館)
開館時間:10:00～16:30(入館は16:00まで)
ただし8/8、15、22、29は19:00まで開館、入館は18:30まで
料金:一般 800円
大学・高校生・65歳以上 500円
中学生以下 無料
※20名様以上の団体は 100円引
土・日曜は高校生以下の生徒と引率の両親・教師無料
障害者並びに付き添い1名は無料

ご案内

Pam(Paper and Material)は特殊紙の専門
メーカー特種製紙が研究開発・営業販売
支援活動の拠点として2002年に設立した
施設です。商品開発の歴史や紙づくりの多
様な技術を実際に触れて体感するスペース
や、資料の保存保護に関する研究成果を
検証する展示スペースも設置しています。
「原弘アーカイヴ」を主とするデザイン資料
のほかに、紙を媒体とする資料を多数収蔵
しています。



特種製紙株式会社 Pam

〒411-0945 静岡県駿東郡長泉町本宿437
URL <http://www.tokushu-paper.jp/pam/>
電話 055-988-2401
※ご来館の際にはお電話にてご予約ください

併催展覧会のお知らせ

「秘蔵の名品 アートコレクション展 ——パリのエスプリ・京の雅・江戸の粋——」

会期:平成20年8月8日(金)～30日(土)
会場:ホテルオークラ東京
別館「アスコットホール」

※期間中は大倉集古館と泉屋博古館分館の企画展示との
共通券も販売しております。

ギャラリートークのお知らせ

9月13日(土)、10月4日(土)の午後2時より、学芸員による
ギャラリートークを行います。
申し込みは不要です。展覧会入場券が必要です。

次回展覧会のお知らせ

「日本・インドネシア共和国 国交50周年記念 インドネシア更紗のすべて—伝統と融合の芸術—」

10月18日(土)～12月21日(日)

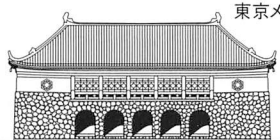
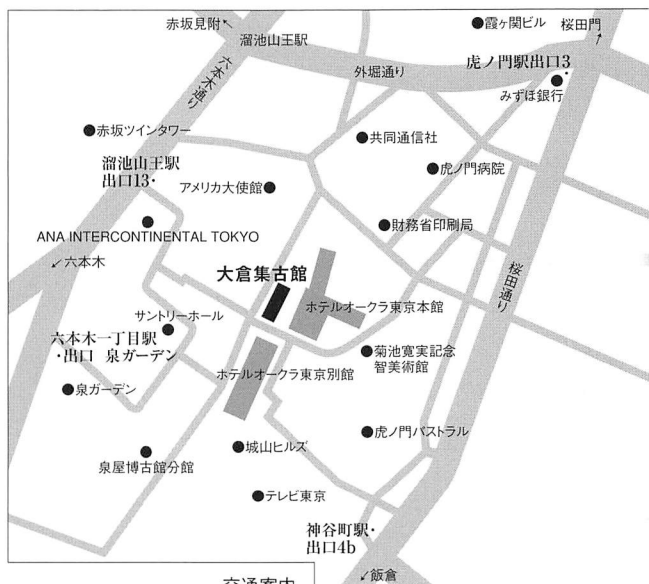
共催:朝日新聞社ほか

「Batik(バティック)」は、蠟による防染を繰り返して複雑な文
様を染め上げていく「腸纈染」のことで、日本では「インドネシア
更紗」と呼ばれて親しまれてきました。本展では戸津正勝国
士館大学教授が30年にわたって蒐集したコレクションから展
観します。国交50周年に向けて王宮及び現代作家、研究者を
はじめとするインドネシア共和国諸機関の協力を得つつ、地
域ごとに個性的なバティックを国内全域に網羅して、古い伝
世品から現代の新進作家の作品まで、空前の規模でバティ
ックを語る、まさにバティック決定版といえるでしょう。



華嚴五十要問答 初巻 宋刊
高山寺旧蔵 重要美術品 ①

①=特種製紙株式会社蔵



財団法人 大倉文化財団

大倉集古館

OKURA MUSEUM OF ART

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3(ホテルオークラ東京本館正面玄関前)

TEL03-3583-0781

ホームページ <http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/>